

1 趣旨（行政活動の評価に関する条例（以下、「条例」））（資料1-2「成果と評価」1ページ）

県が条例に基づき、令和2年度に実施した「宮城の将来ビジョン」と「宮城県震災復興計画」の最終評価（案）をとりまとめたもの。

2 評価の対象及び方法（資料1-2「成果と評価」5ページ）

	計画期間を通じた政策評価の総括	政策評価	施策評価
評価対象	「宮城の将来ビジョン」, 「宮城県震災復興計画」のこれまでの計画期間を通じた成果等	「宮城の将来ビジョン」, 「宮城県震災復興計画」及び「宮城の将来ビジョン・震災復興・地方創生実施計画」で定めた政策及び施策	「宮城の将来ビジョン」, 「宮城県震災復興計画」及び「宮城の将来ビジョン・震災復興・地方創生実施計画」で定めた施策及び事業
評価項目	計画期間を通じた目標指標の実績値の推移と傾向を踏まえた全体の評価	○政策の成果 ○政策を推進する上での課題と対応方針	○施策の成果 ○施策を推進する上での課題と対応方針
評価基準	宮城の将来ビジョンの14年間と宮城県震災復興計画の10年間における目標指標の推移と傾向	○施策の成果等	○目標指標等の達成状況 ○県民意識 ○社会経済情勢等 ○事業の実績及び成果

3 政策評価部会での審議（資料1-2「成果と評価」10ページ）

6月8日付けで宮城県行政評価委員会へ諮問し、同委員会政策評価部会において、「計画期間を通じた政策評価の総括」を中心として審議を実施した。

	開催日	議事
第1回	6月15日	・政策評価部会の進め方等について ・令和3年度政策評価・施策評価について
第2回	7月16日	・令和3年度政策評価・施策評価に係る県民意見について ・令和3年度第1回政策評価部会の審議結果と県の対応方針について ・令和3年度政策評価・施策評価に係る答申案について

4 政策評価部会での審議結果と県の対応方針（資料1-2「成果と評価」10ページ）

政策評価部会での審議の結果、意見を付された政策については次の表のとおり。

宮城の将来ビジョン：14政策のうち11政策に意見が付された。

宮城県震災復興計画：7政策全てに意見が付された。

政策評価部会からの意見への対応方針について、第2回部会等で審議を行い、了承された。これを踏まえ、最終評価（案）を作成している。なお、評価原案からの修正箇所には下線を引いて示している。（資料1-2「成果と評価」参照）

【表】 政策評価部会から意見を付された政策と主な意見内容

番号	政策名	計画期間を通じた政策評価結果の推移 (H22年度分の評価は震災により休止)														政策評価部会からの主な意見(概要)
		色分けの区分														
		順調		概ね順調				やや遅れている				遅れている				
		年度														
		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	
宮城の将来ビジョン																
1	育成・誘致による県内製造業の集積促進															企業の育成に向けた取組について評価に追加願いたい。
2	観光資源、知的資産を活用した商業・サービス産業の強化															評価の内容について、定性的な成果を評価に追加願いたい。
3	地域経済を支える農林水産業の競争力強化															評価の内容について、定性的な成果を評価に追加願いたい。
4	アジアに開かれた広域経済圏の形成															観光以外の分野での成果を評価に追加願いたい。
5	産業競争力の強化に向けた条件整備															評価の内容について、定性的な成果を評価に追加願いたい。
6	子どもを生み育てやすい環境づくり															課題を的確に把握し、具体的な対応方針を評価に追加願いたい。
7	将来の宮城を担う子どもの教育環境づくり															課題を的確に把握し、具体的な対応方針を評価に追加願いたい。
8	生涯現役で安心して暮らせる社会の構築															単年度で結果が出にくい取組について、県の努力が県民に伝わるよう中長期的な視点を評価に追加願いたい。
9	コンパクトで機能的なまちづくりと地域生活の充実															意見なし
10	だれもが安全に、尊重し合いながら暮らせる環境づくり															意見なし
11	経済・社会の持続的発展と環境保全の両立															再生可能エネルギーの導入と環境保全の両方の視点で評価を行うよう検討願いたい。
12	豊かな自然環境、生活環境の保全															目標指標の設定根拠について説明願いたい。
13	住民参画型の社会資本整備や良好な景観の形成															意見なし
14	巨大地震など大規模災害による被害を最小限にする県づくり															地域防災と学校防災との連携について評価に追加願いたい。
宮城県震災復興計画																
1	被災者の生活再建と生活環境の確保															放射性物質汚染廃棄物の処理について、県と国・市町村と連携した取組と進捗について評価に追加願いたい。
2	保健・医療・福祉提供体制の回復															今後の災害時に災害拠点病院の機能が100%維持できるような政策の展開を期待する。
3	「富県宮城の実現」に向けた経済基盤の再構築															沿岸部の雇用のミスマッチ解消に向けた県の取組について、さらに検討願いたい。
4	農林水産業の早期復興															生産性の低い作物への取組方針の作成、栽培漁業の重点化や水産加工業者の連携について検討願いたい。
5	公共土木施設の早期復旧															工事の全箇所完了に向けた取組について説明願いたい。
6	安心して学べる教育環境の確保															県民が主体となって地域課題を解決できるよう、学習や社会参加の機会の場の充実について検討願いたい。
7	防災機能・治安体制の回復															アフターコロナを見据えた防災訓練の在り方について検討願いたい。

5 県民意見聴取について（資料1-2「成果と評価」10ページ）

6月10日から7月9日までの期間で意見募集を実施。意見提出は0件。

6 政策評価部会からの答申（資料1-2「成果と評価」512ページ～）

政策評価部会の審議を経て、8月18日付けで答申があった。答申に付された意見の主な内容は次のとおり。（全文は資料1-2「成果と評価」515ページ）

- 評価の内容を、わかりやすく示すとともに、多くの県民の目に触れることができるようにすること。
- 目標指標に加え、定性的な成果などについても記載すること。また、目標指標は事業の進捗等に応じて、適宜見直しが可能となるようにすること。
- 進捗の遅れている政策・施策については、要因や課題を分析し、克服に向けた具体的な対応方針を示すこと。
- 新型コロナウイルス感染症への対応及び東日本大震災からの復興については、事業の進捗や成果を県民に周知していくこと。

7 令和3年度の最終評価（案）（資料1-2「成果と評価」11ページ）

政策評価部会での審議と答申を踏まえた最終評価（案）は下表のとおり。 [評価原案から変更なし](#)

計画名	項目	順調	概ね順調	やや遅れている	遅れている	計
宮城の将来ビジョン	政策	2	10	2	0	14
	施策	4	21	8	0	33
宮城県震災復興計画	政策	2	5	0	0	7
	施策	8	15	0	0	23

8 宮城県地方創生総合戦略の最終評価（案）について（資料1-2「成果と評価」483ページ～）

目標番号	基本目標	令和3年度最終評価（案）	関連する宮城の将来ビジョンの政策における令和3年度の最終評価（案） 順調◎ 概ね順調○ やや遅れている△ 遅れている×														（参考）集計					
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	◎	○	△	×		
1	安定した雇用を創出する	概ね順調	○	○	○	○	○	△	△	○	○	◎	○	◎					2	8	2	
2	宮城県への移住・定住の流れをつくる	概ね順調	○	○			○			○	○									5		
3	若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える	やや遅れている					○	△	△	○										2	2	
4	時代に合った地域をつくり、安全・安心な暮らしを守る	概ね順調	○			○	○		△	○	○	◎	○		○	○			1	8	1	

9 行政評価に関する今後の予定

時期	内容
9月	政策・施策評価の結果の概要について議会報告（条例第10条） 大規模事業評価・公共事業再評価に係る評価の結果の概要について議会報告（条例第10条）
2月	「令和3年度行政活動の評価の結果の反映状況説明書」の議会報告（条例第11条） （政策・施策評価、大規模事業評価、公共事業再評価）